



RI会長 ゴードン R.マッキナリー(スコットランド) 地区ガバナー 石倉貞昭(松江しんじ湖RC)
 会長:宇佐見明 幹事:田中貴之 雑誌・会報:足立珠希

【第1596回例会次第(2023年11月第4回)】

日時:2023年11月27日(日)18:30～
 会場:ANAクラウンプラザホテル米子
 〈11月〉ロータリー財団月間

1. 開会点鐘
2. 「四つのテスト」唱和
3. 会長挨拶
4. 幹事報告

- A. 例会変更のお知らせ ビジター受付
 米子中央RC…11/30(木)夜間例会 あり
 米子東RC……12/6(水)移動例会 あり
 境港RC………12/19(火)忘年家族会 あり

B. その他

5. 委員会報告

- A. 親睦・出席委員会
 出席報告・スマイル発表

B. その他

6. 閉会点鐘

【第1595回例会記録(2023年11月第3回)】

日時:2023年11月19日(日)10:00～
 会場:米子サン・アビリティーズ
出席率 70名[内免除13名] 中 38名 66.67%
米山BOX (累計 124,397円)

【ものづくり事業例会】

米子南ロータリークラブは、創立20周年事業(2005年)で伯耆町役場より伯耆町清原宇ウネ原地区内山林(原野)を借り、環境保護と温暖化防止活動(持続可能な奉仕)の取組(「南の森」里山保全活動)を19年間行ってきました。この度、米子サン・アビリティーズに於いて社会奉仕活動としてのイベントを実施しました。実施の目的は、地域の森林保全の重要性を学ぶとともに、間伐材の利用による持続可能な環境整備を地域で醸成することです。これにより地域で増加している管理放棄林の利活用を進める一助とすることが期待できるとともに、間伐材を利用したものづくりを通して、子供たちにもものづくりの楽しさを伝えたいと考えています。イベント当日は会員を含め100人を超える参加者にお集まりいただき、大盛況のうちに無事終了いたしました。野上委員長はじめ、ご協力いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

(音田猛 記)



※裏面に新聞掲載記事があります。

18:55	懇親会 会長挨拶 乾杯 歓談
19:35	チャリティーオークション
20:20	中締め 手に手つないで
20:25	閉会

お知らせ

- ・12/1(金)18:30～ 第2グループ会長幹事懇談会
美さご
- ・12/2(土)～3(日) 高松グリーンロータリークラブとの
交流事業
- ・12/4(月)13:45～ 定例理事会
ANAクラウンプラザホテル米子
- ・12/10(日)14:00～ 次期R財団地区補助金セミナー
ANAクラウンプラザホテル米子
- ・12/11(月) 年次総会

今後の米子南RC例会

日時	第 回例会	内容	場所
12月4日(月)12:30～13:30	第1597回 (12月第1例会)	【卓話】足立珠希 会員	ANACP ホテル
12月11日(月)12:30～13:30	第1598回 (12月第2例会)	【午輪句会講評】三保文嗣 会員	ANACP ホテル

11月20日(月)

2023年(令和5年)

発行所

新日本海新聞社
〒680-8688 鳥取市富安2丁目137
電話(0857)21-2888(代表)

西部本社
〒683-8520 米子市両三柳3060
電話(0859)34-8811(代表)



間伐材がコースターに 米子南RC SDGs イベント開催

米子南ロータリークラブ(宇佐見明会長)は19日、子どもらがものづくりを通してSDGsを体験するイベントを、米子市皆生3丁



スギの木材とタイルを組み合わせてコースターを作る参加者。19日、米子市皆生3丁目の米子サン・アビリティーズ

目の米子サン・アビリティーズで開催した。同クラブが管理する山林の間伐材を活用して、参加者はコースターなどの小物作りを楽しんだ。

同クラブの社会奉仕活動の一環として開催。2005年から伯耆町の町有林(5万2927平方メートル)を借り、環境保護と温暖化防止活動に取り組んでおり、ヒノキやスギの間伐材を活用することで、持続可能な環境整備を知ってもらおうと企画した。

木地師の瀬戸川和彦さん、伯耆町丸山が、ヒノキ

の角材を卵形に形成するデモンストラーションを披露。参加者は用意された「ヒノキの卵」を紙やすりで削って仕上げた。コースター作りは、建築技術の「木組み」で作ったスギの枠にタイルをはめるもので、子どもらは完成すると友達や家族に自慢していた。

父親と参加した啓成小3年の佐々木博人君(9)は、好きな黄色のタイルを使ってコースターを作り「木材をいろいろと使えることが分かった」と話した。

(足立篤史)

11月20日(月)掲載 日本海新聞